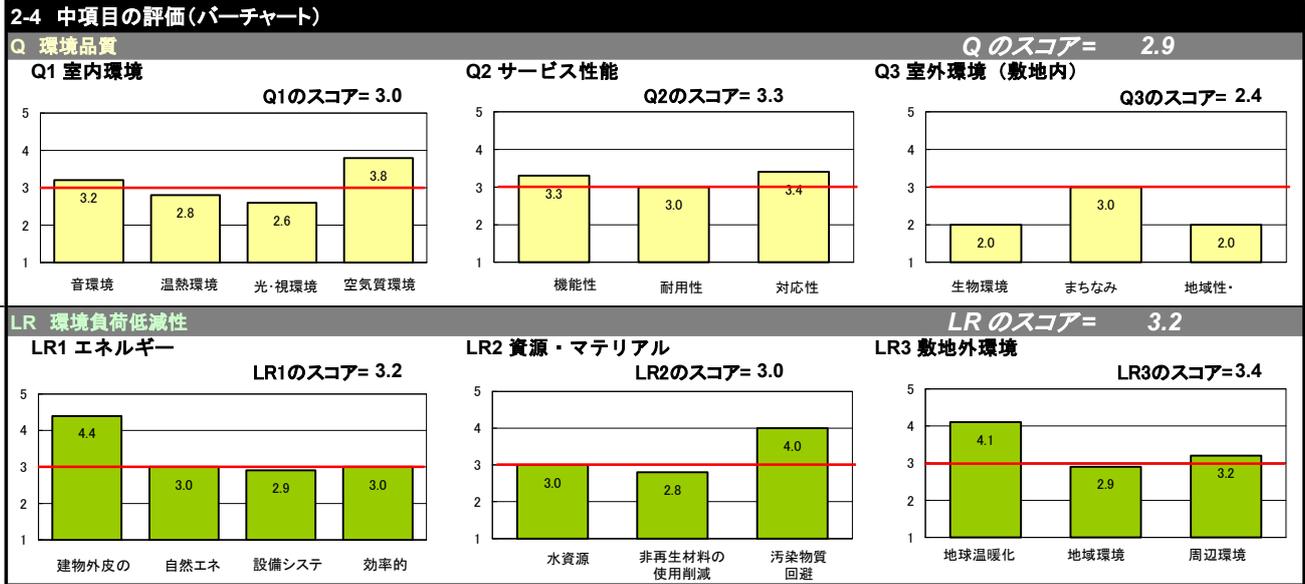
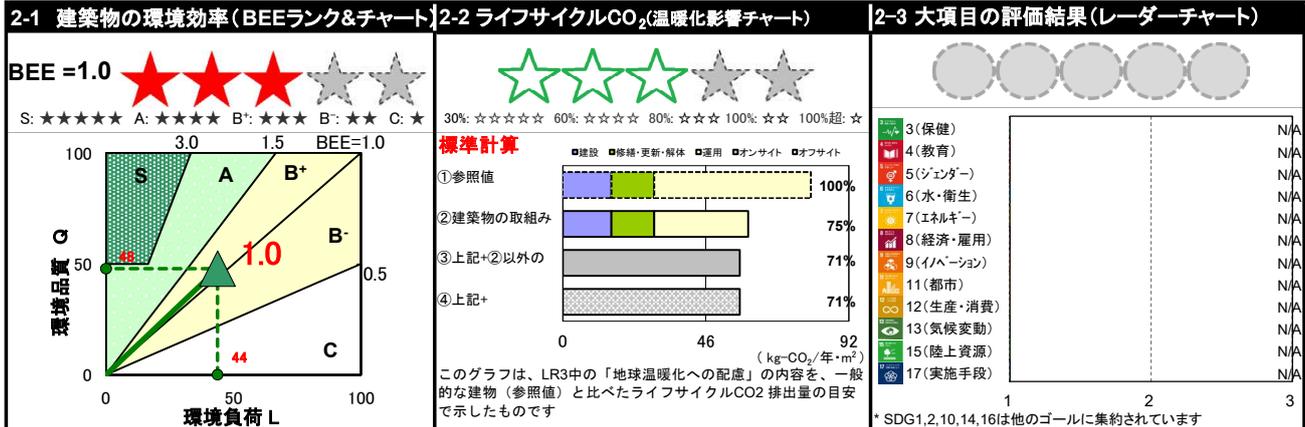


CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版 | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_進捗版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)安全自動車株式会社 沼津工	階数	地上3F
建設地	静岡県沼津市足高字尾上294-28,30	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	70 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,100 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日	2024年9月30日
敷地面積	9,092 m ²	作成者	鹿島建設株式会社横浜支店
建築面積	1,909 m ²	確認日	
延床面積	3,202 m ²	確認者	

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
事務所+工場の複合用途の建物を周囲の調和を図りつつ計画をした。 太陽光発電の設置や最新のLED照明器具を採用し、省エネルギーに配慮した設計となっている。	0	
Q1 室内環境 ほぼ全面的にF☆☆☆☆を採用している。	Q2 サービス性能 リフレッシュスペースを設け快適なオフィス生活に配慮している。 耐用年数の長い内装材及び空調・給排水配管を採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽条件に応じた適切な植栽を行っている。
LR1 エネルギー BPI _m =0.86、BEI _m =0.58 太陽光発電設備の設置 最新のLED照明器具を採用	LR2 資源・マテリアル OAフロアを採用している。 LGSを採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率 72%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される